

2017年4月吉日

会員各位

産業学会会長
板垣 博

第55回産業学会全国研究会のご案内

2017年度の全国研究会のテーマ「日本産業の再生と地域活性化」について簡単に触れて挨拶文に代えたい。

「地域活性化」が現在の日本が抱える喫緊の課題であることに誰も異存がないであろう。しかし、その解決への道筋が極めて困難であることもまた皆が認めるところであろう。この難問に対する数学のようなエレガントな解法がないとすれば、地道な取り組みを根気強く続けるしかなく、その要諦は地域の中にいかに「仕事」を根付かせるかにかかっている。今大会のテーマは地域活性化＝地域再生という難問に正面から取り組もうとする試みの一環である。今後は本学会としても、製造業だけでなくサービス経済化が進展する中での地域経済の活性化はいかにあるべきかという視点からこの問題に取り組む必要があるだろう。製造業に比べてサービス業では集積の利益がそれほど強く働くとされていることを考えれば、それにどう対処するかが地域の活性化にとって死活問題だからである。

日本にとっての大きなチャレンジの一つがIoT、すなわち「つながる」経済・産業であることこともまた論を待たない。比較優位論の古典的命題からして日本のあらゆる産業が元気になるというのはありえないことであるが、今は元気がないように見える産業であっても、この「つながる」を巧みに取り込むことで再生への道を歩むことができるのではないか。「日本産業の再生」というテーマにはそうした期待が込められている。

活発な議論を期待します。

記

期 日：2017年6月10日（土）、11日（日）

会 場：機械振興会館（東京都港区芝公園3-5-8）地下3階

大会実行委員長：上山 邦雄（城西大学）

（実行委員会連絡先）

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1 城西大学経済学部 小林哲也研究室 気付

電話049-271-7615 E-mail: tetsuya@josai.ac.jp

*実行委員会と開催場所が異なります。機械振興協会へのお問い合わせはご遠慮ください。

お願い：準備の都合上、出欠のご返事は同封のハガキにて5月16日（月）必着でお願いします。

学会費納入のお願い

- 当日、受付（機械振興会館地下3階）にて納入してください。年報は学会費を納入された方にお渡しします。
- 学会費は7,000円（大学院生は3,500円）です。お釣りの無いようにお願いします。
- 学会費等についてのお尋ねは、学会事務局(japan593271@yahoo.co.jp 苑志佳事務局長 立正大学経済学部)にお願いします。
- 当日納入以外の方は後日ご通知いたします。

懇親会費について

- 懇親会費は5,000円です。出席される方は大会当日に受付にてお支払いください。

資料費

- 資料費として1,000円いただきます。大会当日、受付にてお支払いください。

プログラム

第1日：6月10日（土）

11：50～12：50 理事会 機械振興会館地下1階 BIC ライブラリー ディスカッションルーム

【自由論題】

A-1 地下3階 B3-1 司会 孫 飛舟（大阪商業大学）

13：00～14：25（報告30分、質疑10分）

第1報告 「天然素材における不確実性とサプライチェーン設計—高知県の自動車部品企業を事例に—」

報告者 西村 智子（高知工科大学・院）

第2報告 「自動車産業における中堅・中小サプライヤーに向けた産学官連携モデルの検討—技術育成型への転換—」

報告者 羽田 裕（愛知工業大学）

A-2 地下3階 B3-1 司会 宮田 由紀夫（関西学院大学）

14：35～16：45（報告30分、質疑10分）

第1報告 「海外におけるマツダのサプライヤー・システム」

報告者 畠山 俊宏（摂南大学）

第2報告 「中東欧自動車産業の新展開—機能高度化と欧州生産ネットワークの変容—」

報告者 細矢 浩志（弘前大学）

第3報告 「太平洋島嶼国における放置車両問題の解決のために」

報告者 塩地 洋（京都大学）

B-1 地下3階 B3-2 司会 富野 貴弘（明治大学）

13：00～14：25（報告30分、質疑10分）

第1報告 「日本自動車産業の超低コスト化革新に向けた試論」

報告者 佐伯 靖雄（立命館大学）

第2報告 「新興国産業におけるTPSの役割—台湾機械工業の事例研究」

報告者 井上 隆一郎（桜美林大学）

B-2 地下3階 B3-2 司会 田村 大樹（北九州市立大学）

14：35～16：00（報告30分、質疑10分）

第1報告 「後発医薬品業界における新規参入戦略」

報告者 広崎 心（日本経済大学・院）

第2報告 「医療機器産業形成におけるテンポラリークラスターの機能—メディカルクリエイションふくしま（MCF）の事例に基づいて—」

報告者 北嶋 守（機械振興協会経済研究所）

C-1 地下3階 B3-6 司会 堀井 伸浩 (九州大学)

13:00~14:25 (報告30分、質疑10分)

第1報告 「コンビニエンスストアにおける移動販売と宅配事業の戦略的位置づけ」

報告者 章 胤杰 (東北大学・院)

第2報告 「IoT普及で変わる電子デバイス製造装置業界のビジネスモデルと協力企業との関係再構築」

報告者 近藤 信一 (岩手県立大学)

C-2 地下3階 B3-6 司会 川端 望 (東北大学)

14:35~16:00 (報告30分、質疑10分)

第1報告 「日米欧3極の比較による携帯電話のガラパゴス現象に関する要因分析」

報告者 篠原 聡兵衛 (KDDI 総合研究所)

第2報告 「家電リサイクルシステムと家電メーカーの戦略」

報告者 田中 彰 (京都大学)・羅 先坪 (京都大学・院)

【会員総会】 17:00~17:40 会場:地下3階 研修-2

【懇親会】 17:50~19:20 会場 機械振興倶楽部 (機械振興会館5階)

第2日:6月11日(日) 地下3階 研修-2

【共通論題】 日本産業の再生と地域活性化

司会:上山邦雄 (城西大学)、苑志佳 (立正大学)

9:30~12:30

第1報告 「民間航空機の生産拡大と航空機産業集積の空間的拡大—中部地域を事例として—」

報告者 山本匡毅 (相模女子大学)

第2報告 「東北地方と自動車産業—現状と今後の可能性—」

報告者 折橋伸哉 (東北学院大学)

第3報告 「シリコンシーベルト序曲の次は?—設定の標高、綾、寒暖ミックスが問題—」

報告者 井上弘基 (機械振興協会経済研究所)

講演 「「つながる経済」がもたらす産業の大変革と日本製造業の生き残り策」

増田 貴司氏 (株式会社東レ経営研究所 理事)

12:30~13:30 昼食 (理事会:地下1階 BIC ライブラリー ディスカッションルーム)

13:30~15:30 討論

コメンテーター:山崎朗 (中央大学)、松原宏 (東京大学)

15:30~

総括 板垣博会長 (武蔵大学)

閉会挨拶 上山邦雄実行委員長 (城西大学)

【休憩室について】

休憩室は設けておりませんが、機械振興会館地下3階には共有休憩スペースが設けてありますので、そちらをご利用ください。

おタバコは、機械振興協会地下3階に喫煙スペースが設けてありますので、そちらをご利用ください。

【昼食について】

館内レストランは、土曜日は一部、日曜日は全店営業していません。近隣にレストランがありますので、そちらをご利用ください。

【宿泊について】

恐縮ですが、会員各自でご手配ください。近年、都心部のホテルは予約しにくい状況となっておりますので、早めの予約をお勧めします。

【機械振興会館】（〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8）

駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

- 東京メトロ日比谷線 神谷町駅より徒歩8分
- 都営地下鉄三田線 御成門駅より徒歩8分
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線 大門駅より徒歩10分
- JR山手線・京浜東北線 浜松町駅より徒歩12分

*当日は、エレベーターにて地下3階にお越しください。

*11日（日）は、機械振興会館正面玄関は閉鎖されておりますので、東通用口より入館ください。

